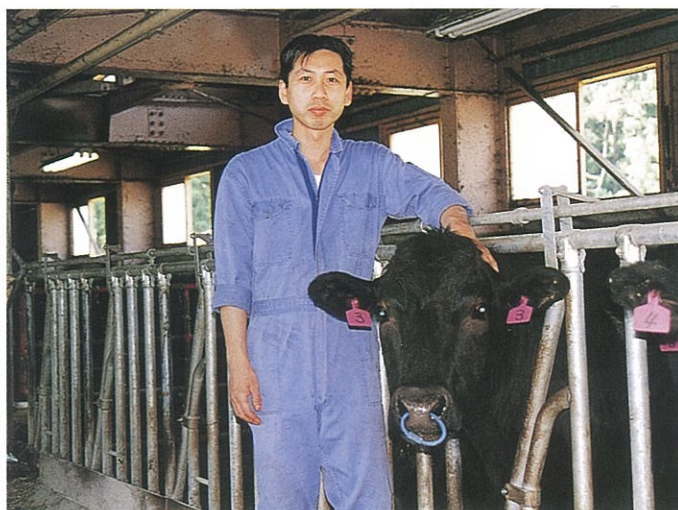


おわりに

本技術は生体の段階で調査牛の産肉形質を推定できることから効率的な肥育技術の確立、種雄牛の直接検定、繁殖雌牛の選定に応用することができる。

このことから家畜改良センター本所及び肉牛の育種改良を行っている牧場に本技術を定着させることで、肉用牛の育種改良等を効率的に行っていきたい。その一手段として本マニュアルを役立てていただきたい。



撫 氏

家畜改良センター 技術マニュアル 2

肉用牛の産肉形質推定のための 超音波診断技術マニュアル

著 者／撫 年 浩

発 行／農林水産省 家畜改良センター

企画調整室 企画調整課

発行日／平成10年3月

印刷所／不二印刷株式会社